

オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2011年5月1日現在

概況 オレゴン州の2011年5月1日に終わる1週間の気象は、Cool & wetが続いたが週末になり気温が上昇し好天となった。Willamette Valleyの最高気温は63~68度F、最低気温は30~38度Fであり、平均気温は平年を2~5度F下回った。1週間の降水量は1.03~1.65インチであった。NC地区の最高気温は60~79度F、最低気温は24~34度Fであり、平均気温は平年を5~6度F下回った。1週間の降水量は0.05~1.60インチであった。1週間の州平均農作業稼働日数は3.4日(前週:4.3日)であった。Topsoil及びSubsoilの土壌水分は、前週より“Surplus”が減少し“Adequate”が増加した。Willamette Valleyでは、春小麦の播種と冬小麦への薬剤散布に忙しい週となった。NC地区の多くの郡にて降雪があり、農作業が中断した。Union郡の冬小麦にStrip rust(ムギ黄さび病)の発生が報告された。冬小麦の作柄は前週より“Fair”と“Good”が減り“Excellent”が増え、概ね昨年並みの作柄であった。春小麦は全州の80%にて播種が完了し、播種圃場の37%(昨年同期:76%、5年平均:64%)にて出芽した。出芽は低温気象の為、平年より遅れていた。

2011年5月1日現在：土壌水分(*)

		(%)	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week		0	0	65	34
	Last week		0	0	62	38
Subsoil	This week		0	1	72	27
	Last week		0	1	59	40

2011年5月1日現在：冬麦の作柄状況(*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	0	2	17	61	20
Last week	0	1	19	67	13
Last year	0	2	15	65	18

2011年5月1日現在：春小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr.Average
Planted	80	74	94	90
Emerged	37	26	76	64

*) Source: National Agricultural Statistic Service, USDA-Oregon Field Office. 5-yr average means average of 2006,2007,2008,2009 and 2010 crop years

以上